

第3学年題材指導計画

声をききあって気持ちをこめて歌おう（4時間扱い）

1. 題材のねらい

発声や呼吸の仕方に関心をもって歌ったり，歌う喜びを味わったりすることができるようにする。  
歌詞の内容や曲の気分を感じ取って，想像豊かに表現したり聴いたりすることができる。

2. 教材について

(1) 春が来た 文部省唱歌 / 作詞 高野辰之 / 作曲 岡野貞一

春のまきば 作詞 坂田寛夫 / 作曲 市川都志春 (パートナーソング)

《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》A(1)ア，A(2)イ

シンコペーションのリズムを生かしたリズムカルで弾んだ曲想をもつ楽曲。2年生で学習した「春がきた」の滑らかな雰囲気に対旋律としたパートナーソングである。歌詞の情景を思い浮かべ，二つの違う雰囲気をもつ旋律の気分を味わいながら，互いの声を聴いてふしを重ね合う楽しさを味わいたい。

(2) ふじ山 文部省唱歌 / 作詞 巖谷小波

《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》A(1)ア，A(2)ア，A(2)イ，A(3)ア，B(1)ア

歌詞の内容から，富士山の大きさを実感できる楽曲。3段目から4段目にかけて旋律の高まりが感じられ，曲の山を見つけながら広がりのある堂々とした曲想を味わうこともできる。歌詞の言葉を一つ一つ理解しながら富士山の様子を思い浮かべ，旋律の変化を生かした歌い方を工夫したい。

(3) エール! 作詞・作曲 美鈴こゆき

《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》A(2)ア，A(2)イ，B(1)ウ

平易な旋律，自分や友達を励ます歌詞の内容で，子どもたちが親しみやすい楽曲。♪と♩の跳躍音と順次進行を繰り返しながら構成され，リズムカルな感じが特徴の前半部，曲想の変化が感じられ，レガートな気分を味わえる中半部，順次進行の旋律が次第に高まり，「ほら」の呼びかけの歌詞に向かい，歌詞と旋律のかかわりを楽しむことができる後半部と，曲想の変化もとらえやすい。学年の終了間近だったり卒業を前にしたりするこの時期の子どもたちが，様々な思い出をふりかえり，これからの自分や友達への応援歌として，歌詞の内容を生かした歌い方を工夫しながら，みんなで歌う喜びを味わいたい。

3. 題材の評価規準

	ア 音楽への 関心・意欲・態度	イ 音楽的な感受や 表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材の 評価規準	歌声に関心をもち，進んで歌い方を工夫しようとしている。	曲想や歌詞の内容を感じ取り，美しい歌唱表現を求め，歌い方を工夫している。	曲想や歌詞の内容を生かして，自分の持ち味を生かし，伸び伸びと歌っている。	曲想や歌詞の内容を生かした歌い方のよさを味わいながら聴いている。

<p>学習活動における具体の評価規準</p>	<p>歌詞の内容を思い浮かべながら、進んで明るく伸び伸びとした声で歌おうとしている。  <b>[ Aと判断するキーワード ]</b>      生き生きとした表情      歌詞の内容をすぐに工夫して      斉唱や簡単な合唱に関心をもち、進んで友達と協力しながら、歌い方を工夫しようとしている。  <b>[ Aと判断するキーワード ]</b>      友達への多くの働きかけ      豊富なアイデア</p>	<p>曲想の違いや変化、二つのふしや音が重なり合う響き合いを感じ取りながら歌い方を工夫している。  <b>[ Aと判断するキーワード ]</b>      曲想や響きへの深い感じ取り      曲想にふさわしい歌い方      歌詞の表す情景や気持ちを想像しながら、言葉の意味や内容を感じ取って歌い方を工夫している。  <b>[ Aと判断するキーワード ]</b>      歌詞の内容を生かした表現へのこだわり      歌詞の内容にふさわしい歌い方</p>	<p>範唱を注意深く聴き、呼吸や発音に気を付けて歌っている。  <b>[ Aと判断するキーワード ]</b>      友達のをさを真似したり移動してそばで歌ったり常に歌い方を意識して響きのある歌声      曲想や歌詞の内容を生かした、豊かな歌唱表現を目指して歌っている。  <b>[ Aと判断するキーワード ]</b>      表情豊かな表現      細かい曲想表現</p>	<p>歌詞の内容にふさわしい音楽表現のよさや美しさを味わったりしながら、友達の演奏を聴く。  <b>[ Aと判断するキーワード ]</b>      友達のをさの多くの気付き      的確なアドバイス</p>
------------------------	---	--	---	---

4. 指導と評価の計画 (4時間扱い)

: 取り扱い項目

: 取り扱い重点項目

時	主な学習内容	具体の評価基準	指導要領との関連	内容のまとまりとの関連				評価方法等
				歌唱	器楽	創作	鑑賞	
1	<p><b>【春のまきば・春が来た・雪】</b>            曲の感じをつかんで歌う。            ・歌詞を朗読し、様子を思い浮かべながら範唱に合わせて明るい声で歌う。            ・曲想について気付いたことを発表し合う。            二つの旋律の気分や歌詞の内容にふさわしい歌い方を工夫し合う。            ・歌いたい曲を選んで、曲ごとのグループに分かれ、歌い方を工夫し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「春のまきば」「雪」              *はずんだ感じ、リズムにのって              * 」 や♫を生かして              「春が来た」              *なめらかな感じ              *切れないようにのびのびと</p> </div> <p>・互いの声を聴き合いながら二つの旋律を重ね、響き合いを感じ取り、合唱の楽しさを味わう。</p>	ア -	A(1)ア					歌詞の朗読 歌唱聴取 表情観察 発表 グループ活動
		イ -	A(2)イ					
		ア -	A(2)イ					
2	<p><b>【ふじ山】</b>            歌詞や写真から、富士山のイメージを広げる。            ・歌詞を朗読したり写真を見たりしながら、想像した富士山の様子を話し合う。            ・歌詞の言葉で、富士山の美しさ、堂々としたところ、高くそびえ立つ様子が現れているところを見つけ合う。            範唱を聴いて、発声、呼吸や言葉の発音に気を付けて歌う。            ・範唱に合わせて歌う。            ・範唱を聴いて、富士山の様子を思い浮かべながら一緒に歌ったり、気を付けたいところを見つ</p>	イ -	A(2)ア					朗読の様子 発表 表情観察 ペア練習の様子 歌唱聴取 ワークシート (自己評価・歌詞の理解)
		ア -	A(1)ア					

	<p>けながら歌ったりする。(個人・ペア練習)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音域によって発声が変わりやすいところ, 言葉がはっきりしないところなどを練習する。</li> <li>発声, 呼吸や発音に気を付けて, 自分なりの歌い方で伸び伸びと歌う。</li> </ul>	ウ -	A(3)ア					
3	<p>曲想に合った歌い方を工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>範唱を聴いて, 旋律の気分や曲の山などを見つけ合い, 自分なりに歌い方を工夫する。</li> <li>歌詞の内容も考えながら, 気持ちをこめて工夫して歌う。</li> <li>友達の歌唱を聴いて, 歌い方のよさを見つけ合う。</li> </ul> <p style="text-align: center;">【エール】</p> <p>全員で範唱を聴きながら歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>範唱に合わせて歌う。</li> <li>曲の感じについて, 話し合う。</li> <li>友達の意見を参考に, 曲想の変化を感じ取りながら歌う。</li> </ul>	イ - ウ - エ -  イ -	A(2)イ A(2)ア B(1)ア  A(2)イ					歌唱聴取 表情観察 ワークシート 発表
4	<p>歌詞の内容を理解して歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌詞の内容で, 気に入ったところや気持ちをこめて歌いたいところを発表し合う。</li> <li>友達と協力しながら, 歌い方や身体表現の仕方を工夫し合う。</li> <li>友達の表現を聴き合う。</li> <li>「友達と自分にエールを送ろう発表会」をし, 友達の表現のよさを見つけ合う。</li> <li>全員で, 工夫したことを生かして気持ちをこめて歌う。</li> </ul>	イ - イ - ウ - エ -	A(2)ア A(2)ア A(2)ア B(1)ア					発表 発言 行動観察 歌唱聴取 学習カード